

〔関西労災病院 小児科〕

研修の特徴と内容

【基本理念と特徴】

プライマリケア医として必要な小児医療の現場を経験し、小児科は子ども全体を対象とする「総合診療科」であることを理解し、「疾患をみるのではなく、患者とその家族をみる」という全人的な観察姿勢を学ぶ。さらに成育医療へと変貌しつつある小児科を研修、体験することで、ライフステージに応じた診療ができるようにする。

【研修内容】

必修研修では小児科および小児科医の役割を理解し、小児医療を適切に行うために必要な基礎知識、態度を修得する。選択研修では小児の特性、小児の診療の特性、小児期の疾患の特性について、より深く学びながら主治医的立場で研修を行う。

【教育に関する行事】

- 月 午後 2：00～2：30 病棟回診
- 火 午後 5：00～5：30 周産期連絡会
- 火 午後 4：30～5：00 抄読会

指導医等

部長：泉 裕 副部長：指原 淳志

研修実施責任者

部長：泉 裕